

名古屋文化キンダー ほると ニュース



71

Winter
2018

発行日 * 2018年1月1日
発行所 * 社会福祉法人 名古屋文化福祉会
児童養護施設 名古屋文化キンダーホルト
キンダーホルトをさえる会 会長 高木キヨ子
住 所 * 〒480-1103
愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50-1
T E L * 0561-62-4728
F A X * 0561-62-4736
E-mail * kinder@coast.ocn.ne.jp
H P * <http://www.kpweb.jp/kinder/>

謹んで新年のお慶びを
申し上げます。

園長 西川 信

新年あけましておめでとうございます。旧年はひとかたならぬお世話になり、誠にありがとうございます。

昨年11月の「ホルトまつり」の折は多くの皆さんと楽しいひと時を過ごすことができました。移転して早7年、皆様の支えがあって今があることを改めて実感致しております。

さて、昨年8月有識者による「新たな社会的養育の在り方に関する検討会」により「新しい社会的養護ビジョン」が異例とも言える経過で成文化されました。その内容はこれまでの「社会的養護の課題と将来像」を全面的に見直すものとなっています。「家庭養育」に重きを置くことや、「養育」と言う言葉を用い幅広い子どもに目を向けていくことなどは共感できますが、これまで社会的養護の中心を担ってきた児童養護施設や乳児院の今後のあり方や特別養子縁組や里親に過剰な負担がかかるのではと懸念される点など、現場の立場から見ると違和感を覚える内容となっています。今後は「子ども最善の利益」の実現を社会全体で担うという原則に立ち返り、社会的ニーズに柔軟に対応していくける施設運営に努めて行きたいと考えます。皆様のお力添えをしっかりと受け止め、気持ちも新たに子どもと共に歩んでまいりたいと思います。

キンダーホルトの理念

「うまれてきてよかったです」

☆みんなでくらし みんなでそだつ
☆みんなでつくり みんなでまなぶ
☆みんなでまもり みんなでいきる

児童養護施設における 事務としての役割

事務といっても法人関係や総務的なことは名古屋文化福祉会発足当初から携わっており、15年程は児童指導員としても子ども達と関わってきました。現在でも週1回程の遅番・宿直・早番という勤務を続けています。というのは、事務室に籠り事務だけを行っていると子ども達の様子や職員の動きがわからなくなってしまいます。そうなると施設全体のことが見えなくなり、必要な時に必要なだけのお金の執行が難しくなってくると考えているからです。子ども達の生活を見守り、職員の働きを援助していく際には児童指導員としての経験や考え方を活かしながらの事務作業となっているようにも思います。職員が子ども達と関われる時間・考える時間の確保を優先し、子ども達と直接的な関わりがない事務はできる限り引き受けていくように心がけていました。ですが昨今の国や県の新たな動きにより事務量が増えてきてしまい、他の職員にもお願いすることが少しづつ増えてきたようにも思います。事務作業の効率化を絶えず考えながら自分の役割を自覚し職務の遂行に努めていきたいです。

事務長 朝岡康夫



明けまして

おめでとう
ございます



行事報告

● 初めての“キンダーホルトオセロ大会”

秋の連休中に、幼児から大人まで、そしてフォワイエやカメリアからも集まって、ホルトのみんなで“キンダーホルトオセロ大会”を行いました。例年の年間行事では計画されていないのですが、「みんなでオセロ大会したい！」との子どもの声と、最近のDSなどゲーム機器ばかりで過ごす子どもの日常の様子から、必要な行事ではないかと企画、実施しました。トーナメント表を食堂に貼り出し、低年齢児にはハンディキャップとして“カド”を与え、なるべく力の差がなくなるようにして、みんなで楽しくも真剣勝負で戦っていました。子ども達の様子としては、職員に真っ黒にそめられ



て泣いてしまった子どもや、いつもスポーツ系の行事では光の当たらない子ども達の活躍があつたりと、子ども達の新たな一面や才能が見られました。

食欲の秋ということで優勝者にはペアの食事券、準優勝は、読書の秋ということで図書カードなど賞品も用意し、充実した連休を過ごせました。

後日、ゲーム機器ばかりであそんでいた子どもから「才セロやろ！」と職員を誘っている姿や「今度は、大食い大会したい！」「一輪車大会だ！」「髪の毛を上手に結ぶ大会がいい！」などなど子ども達の素敵な発想に触れられた機会になりました。

(個別対応職員 岩田正人)

● ホルトまつり

今年は2週続けて土日が雨天や台風などで開催も危ぶまれていましたが、晴天に恵まれて無事開催することが出来ました。当日は地域の方々に「棒の手」をオープニングで披露していただきました。私自身も初めての「棒の手」の迫力に魅了されました。

今年度は地域小規模児童養護施設「ログ・カメリアの丘」を瀬戸に開設したこともあり、新たに瀬戸の年金者の会の方、陶原小学校のお友達、先生が来てくださりキンダーホルトの輪が広がったように感じました。

また毎年のように長久手市商工会、社会福祉協議会、トヨタ自動車社会貢献推進部、南おやじ会、レインボー東山そしてたくさんのボランティアの方々に助けられおまつりを催すことが出来ていると実感しております。

そして今年は昨年以上に地域の方、学校のお友達にたくさん来ていただきました。より一層地域の皆様に支えられていることに感謝しながら、子どもたちと日々の生活を育んでいきたいと思います。

(児童指導員 河野 遼)

● 馬と友達になろう

「馬の学校」のご招待で子どもゆめ基金の助成活動「馬と友達になろう」が岐阜県郡上市カズホーストレーニングにて行われました。馬とのかかわりの中で体験することをそれぞれの子どもたちに応じた方法で生きていくために必要な力に深めていくことを目指しているこの活動にご縁があり、今年で2回目の参加となりました。参加した児童の中には去年は馬が怖くて乗ることが出来なかった子がいましたが、今年は牧場に着くなり「今年は絶対に乗る。」と力強い言葉と笑顔で馬にまたがるなど子どもたちの成長を感じられる1日となりました。



また、乗馬体験の他にも馬房清掃も体験させて頂きました。普段は自分の部屋のそうじが苦手な子どもも乗せてもらったお礼にと一生懸命掃除をがんばっていました。最後にはお腹に赤ちゃんがいる母馬に「赤ちゃん見に来るね。」と約束してお別れして家路に着きました。来年また機会があれば子どもたちがどれだけ成長したか楽しみになります。ご招待ありがとうございました。

(児童指導員 千代 誠)



行事案内

卒園生の集い

温かい物を食べながら温かい気持ちで交流を深めましょう。
旧職員の方もお越しください。お待ちしております。
尚、アルコール類の持ち込みは禁止とさせて頂きます。
ご了承下さい。

日 時：2018年1月14日(日)
11時半～
会 場：中根原集会場



1月～3月

の行事予定

- 1月 1日(日) 祝膳
1月14日(日) 卒園生の集い
2月 3日(土) 節分
2月 4日(日) 親善マラソン大会
2月20日(火) NPOスキー
～21日(水)
3月 3日(土) ひなまつり
3月 卒園・卒業お祝い会

「ログ・カメリアの丘」通信

「ログ・カメリアの丘通信」として投稿してきましたが、3回目の今回は
「ログ・カメリアの丘」の家主であります加藤 暢夫さんに想いを書いて頂きました。

「ログ・カメリアの丘」の子どもら

2017年3月下旬からカメリアの明るい子どもらの声を毎日聞けるようになった。

その景色を三大話で拾ってみよう。

- (1) 自転車で出かける時には、「どこ行くの」「気をつけてね」「僕、ついてこかな」等と人なつこい声を掛けてくれる。
- (2) ログの隣には、高齢者が集うプレハブがある。そのおじさん・おばさんにも、同じように声を掛ける。ご近所の子どもらを含めて将棋を教えてもらえるそうだが、ちょっと、興味はなさそうだ。(ここには有名な藤井 聰太君の幼き時の師匠がいる。)
- (3) ログ・カメリアの近在は、戸建分譲住宅が多い。必然的にカメリアの子どもらと同年齢の子らがたくさんいる。通学団や学校を通じて友だちになってくるのだろう。スケボーや自転車や様々なおもちゃをもって近所の子どもらがカメリアにやってくる。それだけではない友だちの家や近所に遊びにも行っている。ご近所の方から差し入れがあったとも聞いている。

まだ、元気な子どもらの様子がありますが、こぼれ話としてお伝えするものです。

加藤 暢夫 (隣の住人・ponpe mintar)

尚、「ログ・カメリアの丘」の横には「つどいの家」というプレハブがありそこでは年金者の会の方々が定期的に集まり将棋を子どもたちに教えてくれたりと子どもたちとの交流もして頂いています。家主の加藤さんを始め年金者の会の方々や地域の方々に支えられているということを日々実感しております。この場をお借りして感謝をさせて頂きます。いつもありがとうございます、そしてこれからも子どもたち共々宜しくお願ひ致します。

(保育士 中山 紗奈)



子どもたちの作品・絵コーナー

(音楽の集い出展作品)



ご寄付・ご寄贈・ご招待ありがとうございます

いつも多くの方より「キンダーホルトをささえる会」へご支援賜り、ありがとうございます。

平成29年8月から11月までに、「ささえる会」へのご入金・品物のご寄贈・イベントなどへご招待くださいました方々をご紹介するとともに、この場をお借りしてお礼を申し上げます。(順不同・敬称略)

「ささえる会」 へのご入金

鈴木 布施紀子 廣瀬規代志
魚谷美樹子 加藤佳代 愛知中央ライオンズクラブ
エムジェイ(株) 川瀬雅博 宮澤和俊

長谷川正枝 猿投山の鬼
田畠 治

ヒールザワールド名古屋
堀 勝

(株)ヤマブキ

匿名 2名

●寄贈・招待

8月

高比良誠(長久手市)/文房具、靴等
加藤俊郎・美子(長久手市)/野菜
愛知県信用農業協同組合連合会(中区)/メロン
認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋(北区)/食品
匿名/お米、クッキー等
(株)名古屋食糧(中村区)/お米
大澤いくよ(千種区)/すいか
名古屋グランパス(中区)/サッカー観戦招待
河合雅代(豊明市)/アイスクリーム
門司一徹(東京都)/グリーティングカード
後藤美津代(瀬戸市)/お米
丸大産業(中村区)/月刊グラン
(株)学研ホールディングス(東区)/書籍
西川道子(守山区)/ぶどう
川瀬雅博・益子(岐阜県)/菓子
朝岡利子(瑞穂区)/菓子
(株)遊都レインボーエスト(豊田市)/菓子
特定非営利活動法人夢シート(中村区)/野球観戦招待
日本出版販売(株)(北区)/児童書
愛知淑徳大学ウインドオーケストラ(長久手市)/コンサート招待
オーチラント観光開発(株)(春日井市)/ボーリング招待
朝倉千枝(長久手市)/野菜

9月

名古屋オーケンズ(港区)/フットサル観戦招待
古川博一・忠始(名東区)/畳
高比良誠(長久手市)/靴、缶詰等
ポッカサッポロフード&ビバレッジ(中区)/キレートレモン、絵本
島村楽器(株)(東京都)/楽器
(株)名古屋食糧(中村区)/お米
河野キチ(島根県)/梨
社会福祉法人中部善意銀行(中区)/ユニバーサルスタジオジャパン招待
重政史子(広島県)/ぶどう

(株)チュチュアンナ(大阪府)/靴下
内藤直彦(日進市)/卵

浅井/お米

匿名/みかん

井上幸三(瀬戸市)/バナナ

山田丕史(長久手市)/栗

中神(尾張旭市)/しょうゆ

丸大産業(中村区)/月刊グラン

NPO法人こどもハートクラブ(一宮市)/防災パン、雑貨等

河井道子(熱田区)/手提げ袋

おやこ劇場(長久手市)/観劇招待

10月

匿名/洗剤

浜島世紀子(日進市)/菓子、衣類

青山咲子(長久手市)/お米

井上幸三・北村良雄(瀬戸市)/もやし、バナナ

長久手市シルバー人材センター(長久手市)/さつまいも

武藤良雄(一宮市)/柿

(株)名古屋食糧(中村区)/お米

山吹正義(東区)/菓子

ボトスの部屋(熱田区)/お米

万点(長久手市)/レタス、りんご

トヨタEX(豊田市)/焼きそば麺、豚肉等

中神(尾張旭市)/プラスティックコップ等

戸田宣寛(長久手市)/お米

興亞商事(長久手市)/トイレットペーパー

マックスバリュ中部㈱(黄色いレシートキャンペーン)(中区)/菓子

丸大産業(中村区)/月刊グラン

後藤美津代(瀬戸市)/あられ

プラス介護タクシー(瀬戸市)/菓子

川瀬雅博・益子(岐阜県)/枝豆、柿

匿名/りんご

古川博一(名東区)/布団等

匿名/菓子

愛知淑徳大学ウインドオーケストラ(長久手市)/コンサート招待

朝岡利子(瑞穂区)/菓子

スーパーマーケットタチャ旭前店(尾張旭市)/果物
愛知トヨタ自動車(昭和区)/名古屋グランパス(中区)/サッカー観戦招待
山田丕史(長久手市)/お米

11月

伊藤定廣(愛西市)/ごぼう

澤口和訓(長久手市)/茶、菓子

匿名/柿

後藤美津代(瀬戸市)/米

スーパーマーケットタチャ旭前店(尾張旭市)/果物

(株)スニックス(豊田市)/みたらし団子

(株)遊都レインボーエスト(豊田市)/菓子

(株)名古屋食糧(中村区)/お米

増田晴美(豊田市)/お菓子バッグ

武藤良雄(一宮市)/柿

(株)MTG(中村区)/書籍

匿名/菓子

シャトレーゼ瑞浪店(岐阜県)/ケーキ

聖霊高等学校(瀬戸市)/傘等

ふじみ商会(長久手市)/おもちゃ

浅井律子(日進市)/菓子

プラス介護タクシー(瀬戸市)/お米

大澤いくよ(千種区)/お米、靴下

万点(長久手市)/果物

石原美香(一宮市)/ドッグフード

丸大産業(中村区)/月刊グラン

愛知県信用農業協同組合連合会(中区)/お米

高比良誠(長久手市)/布団、葉書等

川瀬雅博・益子(岐阜県)/柿

長久手自然学習会(長久手市)/自然薯

上原ひろ子(長久手市)/菓子

全国シャンメリーアソシエーション(東京都)/シャンメリ

(株)オールドリバー(大治町)/鶏肉

皆様の暖かいご支援をお願いします。ご寄贈品は、子どもたちの生活を豊かにするための生活支援に使わせていただきます。

キンダーホルトをささえる会 会員募集

「キンダーホルトをささえる会」として子どもたちへのきめ細やかな個別的援助や環境の整備、里親との連携・支援などを目的として会員の募集を行っております。本会の主旨にご理解を頂きご協力賜りますよう心よりお願いいたします。

「キンダーホルトをささえる会」事務局

〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶池50番地1
名古屋文化キンダーホルト内
電話 0561-62-4728 FAX 0561-62-4736
E-mail kinder@coast.ocn.ne.jp
H P http://www.kpweb.jp/kinder/

郵便振込

00800-8-100677 「児童養護施設名古屋文化
キンダーホルトをささえる会」代表 加藤直樹

銀行振込

中京銀行高針支店(普) 232-209641
「児童養護施設名古屋文化キンダーホルトを
ささえる会」代表 加藤直樹

※「ささえる会」へのご寄付は所得税法の寄付金控除の対象となります。